

プロジェクションマッピング×パイプオルガン

# 超絶の 魔女の宅急便

♪ ジブリ映画名曲選 ♪

## PROGRAM

- 『魔女の宅急便』 海に見える街★  
『崖の上のポニョ』 崖の上のポニョ★  
『となりのトトロ』 となりのトトロ、さんぽ  
『千と千尋の神隠し』 いつも何度でも  
『もののけ姫』 もののけ姫★  
『風の谷のナウシカ』 ナウシカ・レクイエム★  
『ハウルの動く城』 人生のメリーゴーランド★  
『天空の城ラピュタ』 君をのせて★  
『千と千尋の神隠し』 あの夏へ★

## 交響組曲「魔女の宅急便」

身代わりジジ〜ジェフ、暴飛行の自由の冒険号〜

おじいさんのデッキブラシ〜デッキブラシでランデブー★

(ほか(順不同))

★プロジェクションマッピング付き

※休憩なし。約60分間のコンサートです。

[オルガン] 大木麻理



2021 8.26(木) ザ・シンフォニーホール 全席指定 3,000円(税込) 主催: ザ・シンフォニーホール

①11:30開演(10:30開場) ②15:00開演(14:00開場) ③19:00開演(18:00開場)

ご予約・お問合せ ■ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonycorner.jp>

プレイガイド ■ e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonycorner> (パソコン・携帯)

■ ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:53564] ■ チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:200-1131]

\*11時30分公演は0歳のお子様からご入場可能です。乳幼児のお子様(お膝の上でも)必ず座席券をお求めください。コロナ感染症対策のため、授乳室、ベビーベッドのご用意はございません。

\*15時・19時公演:3歳以上の静かにご鑑賞いただけるお子様からご入場可能です。\*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

「スター・ウォーズ」といった映画音楽の名曲が、パイプオルガンの荘厳な響きとプロジェクション・マッピングの華麗な映像で堪能できるザ・シンフォニーホールの人気企画「超絶のスター・ウォーズ」。2016年から続くこの「超絶シリーズ」が今夏、お送りするのが「超絶の魔女の宅急便-ジブリ映画名曲選-」だ。日本はもとより、世界的に高く評価される宮崎駿監督のアニメ映画だが、その名場面を彩る名曲の数々が作品の質をさらに高めていることに異論の余地はないだろう。そんな名曲群が、パイプオルガンの荘厳かつ多彩な音色によって新たに輝きだす…。

文：岡田敏一

『魔女の宅急便』  
海の見える街



1989年公開の作品だが、この楽曲のせつないメロディーを耳にするだけで、魔女の血を引く主人公キキがほうきにまたがって大空を駆け巡る場面が脳裏に浮かぶ。今回の公演でも来場者が爽やかな感動に包まれるだろう。

交響組曲「魔女の宅急便」より

身代わりのジジ〜ジェフ、暴飛行の自由の冒険号〜  
おじさんのデッキブラシ〜デッキブラシでランデブー



この映画の音楽で構成した交響組曲からの抜粋版。本作の音楽を手掛けた久石譲のワールド・ドリーム・オーケストラが昨年、初演し、CD化もされた。パイプオルガンの響きにより新たな魅力が引き出される。

『崖の上のポニョ』  
崖の上のポニョ



人間になりたいと願う魚の子、ポニョと5歳の少年、宗介との温かな交流を描いた2008年の作品の主題歌。藤岡藤巻と大橋のぞみが歌い、昭和の童謡を思わせるメロディーで大ヒットした。会場では合唱が起きるかも…。

『となりのトトロ』

となりのトトロ、さんぽ



子供にしか見えない謎の生物トトロが多くの人々を魅了した1988年の作品のオープニング曲。軽快でほのぼのとした行進曲風のメロディーに乗せ「歩こう歩こう」と歌われる。エンディング曲と人気を二分する名曲だ。

『千と千尋の神隠し』  
いつも何度でも、竜の少年



米アカデミー賞に輝き、宮崎アニメの凄さを世界に知らしめた2001年の作品からの2曲。過去の宮崎アニメの音楽と違い、東南アジアや中近東の音楽の要素も取り込み、大スケールかつ異国情緒も感じさせる作風に。

『もののけ姫』

もののけ姫



シリアスな作風で宮崎アニメに新境地を開拓した1997年の作品の主題歌。神々しく澄み渡る米良美一の歌声を思い出す人も多いだろう。今回の公演では米良の歌声がパイプオルガンに。神々しさにさらなる深みが加わる。

『風の谷のナウシカ』  
ナウシカ・レクイエム、風の伝説



初期宮崎アニメの傑作で、宮崎監督の才能がフル稼働し始めた1984年の作品の挿入曲。「ナウシカ・レクイエム」での「ラン、ランララ、ランランラン」という幼い歌声は当時4歳の久石譲の娘、麻衣の熱唱なのは有名。

『ハウルの動く城』

人生のメリーゴーランド



ジブリ作品としては「千と千尋の神隠し」に次ぐ史上2位の興行収入を稼いだ、2004年公開の作品を彩る美しく切ないピアノバラード曲。はかなげでファンタジックな物語に寄り添うメロディがパイプオルガンで蘇る。

『天空の城ラピュタ』  
君をのせて



宮崎監督率いるスタジオジブリが初めて制作した作品で、宮崎アニメの中でも根強い人気を誇る1986年公開の名作の主題歌。テレビで頻繁に放映され、評価を高め、この主題歌も茶の間に親しまれる存在となった。

『千と千尋の神隠し』

あの夏へ



宮崎アニメの最高傑作「千と千尋の神隠し」(2001年)で、主人公の千尋が、謎の少年ハクとお別れし、元の世界に戻るラストシーンで使われる感動的なピアノバラード。パイプオルガンの調べで感動がさらに広がる。

ほか(順不同)



大木麻理 [オルガン] Mari Ohki, Organ

東京藝術大学、同大学院修了。DAAD(長期)、ポセール財団の奨学金を得てリューベック国立音楽大学、デトモルト音楽大学に留学し最優等の成績で国家演奏家資格を得る。ブクステファーデ国際オルガンコンクール日本人初優勝、「ブラハの春」ほか国内外で受賞。デビューCD「Erinnerung」がレコード芸術特選盤に選ばれた。NHK「リサイタル・ノヴァ」をはじめ、TV・ラジオに出演しオルガンの普及に努めている。現在、東洋英和女学院大学、神戸女学院大学非常勤講師、聖グレゴリオの家講師、彩の国さいたま芸術劇場「みんなのオルガン」講師。(一社)日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。ミュゼ川崎シンフォニーホール・オルガニスト。

公式HP <http://mariohki.jp/>